

インターネット通販で購入した製品の事故に注意！

インターネット通販はとても便利で、今や私達の生活になくてはならないものになっています。しかし、インターネット上では品質に問題のある粗悪品が販売されている事例があり、**安全性に問題がある粗悪品を購入してしまう場合もあります**。それらは思わぬ事故を引き起こすことがあるため、購入前の確認が必要です。トラブルの際は、消費生活センターへご相談ください。

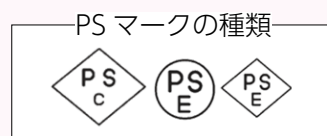
問 小諸市消費生活センター

実際にあった製品事故の事例

- **ネット通販で購入した海外製の自転車**で走行中、前輪がロックして転倒し、頭部を損傷した。
製品の代金を返金してほしいが、どこに問い合わせればいいかわからない。
- **安価で購入したカラーコンタクトレンズ**を使用していたところ、次第に目が痛みはじめ、角膜が傷ついていた。
- **PS マーク※ が付いていないモバイルバッテリー**を購入し鞆に入れていたところ、製品から発煙し、周辺を焼損した。

※製品安全関連法では、危害発生のおそれがある製品で、

かつ技術基準を満たしたものについては、PS マークを表示することを義務付けています。



製品事故に遭わないための3つのポイント

☑ ネット上のサイト・製品が全て安全とは限らない！

海外のサイトや製品には要注意！海外の販売者の場合、製品事故の際に補償をしてもらうため連絡をとろうとしても、連絡先が分からず連絡がつかないことがあります。大手オンラインマーケットプレイス※（以下「OM」）運営事業者7社は、ウェブサイトの定期的な確認や安全ではない製品の削除を行うという「製品安全誓約」に署名しています（下記 QR コード参照）。OM 内の販売者と連絡がつかない場合は、OM のカスタマーセンターへ連絡しましょう。

※オンラインでの製品の取引の「場」（Amazon や楽天市場など）。オンラインモールとも呼ばれる。

☑ 少し高くても安全で安心な製品を選ぶ！

価格が安すぎる製品は、安全でない粗悪品である可能性が高いです。

特にバッテリー等は、純正のものを選びましょう。

☑ PS マークが付いている製品を選ぶ！

PS マークがない製品は国の安全基準を満たしていないため、製品事故が起こる可能性が高いです。

PS マークが付いている安全な製品を選びましょう。



- ▶相談窓口 ○小諸市消費生活センター（市民課内）
☎ 31-5100 ※土日祝日・年末年始除く
- ▶休日相談 ○消費者ホットライン ☎ 188(いやや)



◀消費者庁HP(製品安全誓約)